

今月の表紙

旅館・ホテルの消防訓練



3月3日(火)、鬼怒川温泉のホテルニュー岡部で消防訓練が行われ、ホテル従業員や消防関係者など約150人が参加しました。

訓練は、ホテル7階の客室から出火した想定で実施されました。消防車や救急車などが出動し、消火活動や宿泊客の避難、応急処置などが迅速に行われました。

訓練終了後には消火器の使い方や煙・地震体験なども行われ、参加した方たちは真剣なまなざしで取り組んでいました。

表紙の写真は、はしご付消防自動車での訓練の様子です。このはしご車は地上35mまではしごを伸ばすことができ、高い場所での消火や救助活動に威力を発揮します。また、はしごの先端を屈折させて、屋上にいる避難者を安全に救助することができます。

はしご車で救助されたホテル従業員の宮内さんは、「消防隊の迅速で丁寧な行動のおかげで、安心して救助してもらえました」と話してくれました。



3月7日(土)・8日(日)の2日間、日光総合会館で開催された日光山唄日本一決定戦。9才から87才までの288名が全国から集まり、自慢ののどを披露しました。大会は、予選から決勝、日本一決定戦と勝ち抜いた佐藤祥一さん(福島県猪苗代町)が、見事に日光山唄日本一に輝きました。



日光山唄日本一決定戦



3月7日(土)、男女共同参画社会づくりフォーラムin日光が今市文化会館で開催されました。日光街道杉並木太鼓会によるオープニングアトラクションの後、テレビでもお馴染みの経済アナリスト、森永卓郎さんによる講演「男と女のあり方が変わる。経済も変わる」が行われました。森永さんのユーモアたっぷりの話で、会場は笑いに包まれていました。

男女共同参画フォーラム



卒業生全員による「君がいたら」の合唱の様子。



プレゼントをもらったり、記念写真を撮ったり、とても名残惜しそうでした。



市内中学校卒業式

市内では、3月9日(月)に足尾中学校で、10日(火)に足尾以外の中学校で卒業式が行われ、計97名の門出を祝いました。足尾中学校では16名が卒業。式典では、卒業証書授与や卒業生への祝辞、在校生による送辞に続いて、卒業生代表、嶋村奈津美さんの答辞がありました。答辞の中では、嶋村さんによるお礼の言葉とともに、「卒業生全員で『君がいたら』の合唱が行われ、会場は感動に包まれました。最後に卒業生は、在校生に見送られながら、学校を後にしました。

花市・全日本しもつかれコンテスト



2月11日(水・祝)、今市地域の市街地で花市が開催されました。会場には、だるまや熊手の縁起物や食べ物などたくさんの屋台が軒を連ねており、買い物に来た人たちににぎわっていました。家族で遊びに来ていた旭山さん(土沢)は、「久しぶりに花市に来ました。子どもたちにだるまを買ったので、これから屋台で何かおいしいようなものを買って食べたいです」と話してくれました。

またこの日は、全日本しもつかれコンテストも行われ、若林浩子さん(下野市)が見事優勝し、今年の鉄人に選ばれました。しもつかれを試食した神山さん(板橋)は、「私も家で作りますが、やっぱり作る人によって違いがありますね。みんな良くできていました。料理は、味はもちろんですが、おいしそうに見せるためには色どりも大切だと思いました」と感想を聞かせてくれました。



日光キャンドルページェント2009

2月10日(火)～14日(土)の5日間、含満公園と憾満方淵で日光キャンドルページェントが開催されました。

今年は、イベントの最終日がパレンティンデーであったため、「セントパレンティン」の文字とハートの形がろうそくで作られました。また、会場では、温かいココアとミルクのサーブスやゲスト歌手によるコンサートなども行われ、来場者を楽しませていました。

会場に遊びに来ていた三田宣子さんと手塚美智子さん(ともに所野)は、「地元に住んでいます。今までなかなか来る機会がなく、今年初めて見に来ました。ろうそくの灯



化け地蔵も幻想的にライトアップされました。

日光学まつり

2月28日(土)、中央公民館で日光学まつりが開催されました。

地域活動発表会では、地元に向けて、地元で活躍している5つの団体から、それぞれの活動についての発表がありました。

「日光学・地域のきらり創出セミナー」パネルディスカッションでは、地元を知ることや、観光や地産地消につながる取り組みにつ



「おはなしくらぶ つくしんぼ」の発表。



ユーモアたっぷりのいわむらさん。

いて、意見が交わされました。また、絵本作家のいわむらかずおさんを講師に招いた記念講演も行われました。日常で出会う自然や動物たちが絵本のモデルになっていることや、絵本のヒントが生まれた動物との出会い、自然に近づくことについても話してくれました。時折、動物の鳴きまねが飛び出すいわむらさんの講演に、会場は笑顔と拍手に包まれていました。



親子でいきいき雪遊び！【2/15・藤原】

「いきいき三依っ子ふれあい雪遊び」を三依ファミリースキー場で開催しました。市内外から130人の親子が参加し、子どもたちは大自然の中でそり遊びや雪合戦、クロスカントリ―などの雪遊びを楽しみました。

お昼には、つきたてのおもちとけんちん汁をみんなでいただき、とてもにぎやかな1日となりました。



文・写真：青少年健全育成市民会議三依支部

観光まちづくりモニターツアー【2/19・足尾】

国土交通省と群馬県桐生市・みどり市が行っている、観光まちづくりコンサルティング事業のモニターツアーが足尾地域で実施されました。この事業は、わたらせ渓谷鐵道を軸に、新しい旅行商品を開発するために行われています。

参加者たちはガイドボランティアの説明を熱心に聞き、最後に意見交換をしました。



文・写真：足尾総合支所観光経済課

「ホームより道」開所式【2/21・今市】

NPO法人より道が、一体型指定共同生活介護事業所「ホームより道」を大沢町に開所しました。この施設は、障がいのある人が共同で生活する施設です。現在5名の入居者があり、入浴や食事などの日常生活上の支援を受けています。

施設の開設により、障がいのある人の地域生活への移行が進むことが期待されます。



文・写真：厚生福祉課

親子でお茶会【3/2・日光】

日光保育園の年長児とその保護者が、保育参観の日に最勝寺の協力のもとお茶会を楽しみました。

子どもたちにとっては、今回が2度目のお茶会。1度目に学んだ作法を思い出しながらお茶をたて、保護者はおのお茶をおいしそうに味わっていました。日本の文化と伝統を味わう貴重な体験となりました。



文・写真：日光保育園

林業の大切さを学んでもらいました【3/2・日光】

日光地区林業振興協会では、地元の里山を守る活動を行っています。今回は「日光森と水の会」と協力し、地元の小野小学校5年生13名を招いて、クマなどの野生獣から皮はぎ被害を防止する防護ネット巻きつけ作業や間伐作業を実施しました。

子どもたちは森林環境についての話も聞き、林業の大切さを実感していました。



文・写真：日光地区林業振興協会

弓取り童子【3/8・今市】

厄よけと豊作を祈願する弓取り童子を、小倉にある三所神社で行いました。江戸時代から続く伝統行事で、市の無形民俗文化財に指定されています。

今年の童子には田辺偉楓君と伊藤宏哉君が選ばれ、「鬼」の字が逆さに書かれた的に向かって矢を放ちました。矢が的を見事に射抜くと、周りに拍手が送られました。



文・写真：小倉三所神社氏子会

地域のニュースを募集します！！

このコーナーでは、皆さんから記事・写真の投稿を募集しています。

募集する記事 自治会の催しや、地域のちよっと珍しい出来事、心温まるエピソードなど

※内容によっては掲載できない場合があります。応募方法 記事に写真を添え、住所・氏名・電話番号を明記の上、郵便かEメールで送付するか、持参でご応募ください。

○記事：140字程度(題名、日付、場所を別に記載してください)

○写真：紙焼き・デジタルデータどちらでもOKです。ただし、携帯電話のカメラで撮ったものなど、大きくした際に画像が荒れるものは不可とします。

あて先 〒321-1292 日光市今市本町1番地 日光市役所企画部秘書広報課 広報広聴係 Eメールアドレス hshokouhou@city.mi

hshokouhou@city.mi kko.ig.jp